

(お知らせ)



市バスマスコットキャラクター  
「京ちゃん」

市民の皆様、観光で御利用  
の皆様、より便利な市バス  
を目指します！

平成31年1月25日

京都市交通局

自動車部運輸課

TEL 863-5132

営業推進室

TEL 863-5061

## 平成31年3月実施の市バス新ダイヤについて

京都市交通局では、これまでから、より便利で快適な市バスとなるよう、路線やダイヤの見直しに取り組み、利便性の向上に努めています。

この度、平成31年3月16日(土)に、堀川通の混雑対策や夜間時間帯の運行充実、停留所名称や系統番号の変更など、利便性とわかりやすさが一層向上する「市バス新ダイヤ」を下記のとおり実施しますのでお知らせします。

あわせて、同日からトラフィカ京カードの乗継割引額の拡充及びバスと地下鉄との連絡普通券の値下げを実施します。

今後とも、市民の皆様や観光で京都を訪れる皆様、より一層御利用いただける魅力溢れる市バスを目指してまいります。

### 記

#### 1 主な実施内容

##### (1) 利便性の向上

###### ア 堀川通の混雑対策

- ・ 京都駅と二条城・金閣寺とを結ぶ「二条城・金閣寺エクスプレス」が「四条堀川」及び「堀川今出川」停留所にも停車します。
- ・ 海外からお越しのお客様が御理解いただきやすいよう「二条城・金閣寺エクスプレス」に「急行111号系統」の系統番号を付加します。



▲ 二条城・金閣寺エクスプレス

###### イ 夜間時間帯の運行充実

- ・ 四条界わいから千本通方面を運行する46号系統、55号系統を増便します。
- ・ 北大路駅から西大路通、河原町通方面を運行する205号系統を区間増便します。



▲ 205号系統

###### ウ 停留所の新設

- ・ 北脊掛町六丁目 **北行のみ** (西京区) 桂坂口～桂坂センター前間
- ・ 鳴滝松本町 (右京区) 三宝寺～高鼻町間
- ・ 嵯峨野秋街道町 **東行のみ** (右京区) 帷子ノ辻～生田口間

## (2) わかりやすさの向上

### ア 停留所名称の変更

- ・ 梅小路公園前 → 梅小路公園・J R梅小路京都西駅前
- ・ 京都学園大学前 → 京都先端科学大学前
- ・ 苔寺道 → 鈴虫寺・苔寺道

### イ 系統番号の変更

金閣寺方面行き205号系統との誤乗車を防ぐため、立命館大学方面行きの快速205号系統の系統番号表示を「快速立命館」に変更します。

あわせて、立命館大学方面行きの快速202号系統の系統番号表示も同様に「快速立命館」に変更します。

※ いずれも復路（京都駅／西大路駅方面行き）は現行どおりです。



▲ 快速205号系統

## (3) 前乗り後降り方式の導入

新ダイヤの実施に併せ、急行100号系統及び観光シーズン等の繁忙期に臨時運行する「東山シャトル」において前乗り後降り方式を導入します。



▲ 急行100号系統

## (4) J R「梅小路京都西駅」の開業に伴う輸送力調整

京都駅と梅小路公園を結ぶシャトル便である急行103号系統については、J R嵯峨野線と路線が重複することから、梅小路京都西駅の開業に併せて廃止し、その輸送力は、混雑対策として、急行111号系統等の観光系統や梅小路京都西駅を経由する205号系統の臨時便として最大限活用します。

## (5) 乗継利便性の向上

### ア トラフィカ京カードの乗継割引額の拡充

地下鉄と市バスの乗継利便性の更なる向上を図るため、主に市民の皆様が利用されるトラフィカ京カードの乗継割引額を120円へ拡充します。

（現行割引額：市バス⇔市バス 90円，市バス⇔地下鉄 60円）

なお、トラフィカ京カードの利便性向上に伴い、市バス専用回数券カードの発売は平成31年3月15日（金）で終了します。

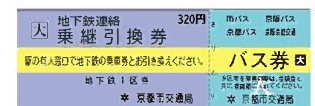


▲ トラフィカ京カード

### イ バス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券の値下げ

地下鉄とそれに接続する市バス・京都バス・京阪バス・京阪京都交通とを相互に乗り継ぐことができるバス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券を、トラフィカ京カードの乗継割引額の拡充と併せて60円値下げします。

（現行380円⇒値下げ後320円）



▲ 新しいバス・地下鉄連絡普通券

※ 実施内容の詳細については、**別紙**を御参照ください。

## 2 実施予定日

平成31年3月16日（土）

別紙



# 平成31年3月実施 市バス新ダイヤ



京都市交通局



## はじめに

- 近年、市バス事業においては、経費が低水準で推移するなどの好条件が重なったことや好調なお客様数に支えられ、赤字路線の維持はもとより、バス車両の増車による積極的な路線・ダイヤの充実を図ってきました。

- ・ 市バスお客様数 (平成21年度 311千人→平成29年度 368千人) 57千人(18.2%)増
- ・ 市バス在籍車両数 (平成21年度 760両→平成29年度 818両) 58両(7.6%)増
- ・ 市バス系統数 (平成21年度 74系統→平成29年度 84系統) 10系統(13.5%)増

- しかしながら、現在、市バス事業は以下に掲げるように、これまでにない大変厳しい経営環境に直面しています。

### ▶ バス運転士・整備士の担い手不足

運転士・整備士の担い手不足が全国的に深刻化しています。その影響により、市バスの運行を担う民間バス事業者の受託規模を縮小せざるを得ない状況です。現行路線を維持するため、この縮小分については直営部門を拡大し対応することとしており、今後、多くの運転士を確保していかなければなりません。

市バス事業においては、平成32年度までに、九条営業所（京阪バス委託分）の全てを段階的に直営化、また、平成31年3月の新ダイヤに併せて、梅津営業所（西日本ジェイアールバス委託分）の受託規模を縮小させることとしており、平成30年度には欠員の補充等を含めて約100名の運転士を採用しました。平成31年度においても運転士不足の中、更に多くの運転士を採用する予定です。



## ▶ 車庫用地の確保

現在保有する用地での車両の収容能力は限界近くに達しており、今後、大幅に増車する場合には、新たな車庫用地の確保が必要となります。

## ▶ 厳しさを増す財政状況

- ◇ 運転士や整備士の担い手不足等を背景に、管理の受委託に係る民間バス事業者への委託料は、従来と比較して増加する見込みです。また、直営規模の拡大により人件費も増加する見込みです。

現状と比べて  
+約12～13億円/年
- ◇ 昨今の軽油価格の高騰により、燃料費の増加が見込まれます。

15円/ℓ上昇すると  
+約2億円/年
- ◇ 今後10年間で全体の6割に相当する530両の市バス車両の更新が必要となるなど、車両や設備の更新費用が大幅に増加します。

10年で約230億円

- **この間、交通局では、厳しい経営環境下においても、赤字路線を廃止することなく、利便性の向上に努め、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の推進に大きな役割を果たしてきました。今後、市バス事業は、再び大変厳しい経営環境を迎えますが、今回の新ダイヤは、現行路線をしっかりと維持し、現有の車両・人員を最大限に活用して利便性の向上を図るものとなりました。**

## 新ダイヤのポイント

### 1 利便性の向上

- ① 堀川通の混雑対策
- ② 夜間時間帯の運行充実
- ③ 停留所の新設

### 2 わかりやすさの向上

- ① 停留所名称の変更
- ② 系統番号の変更

### 3 前乗り後降り方式の導入

### 4 JR「梅小路京都西駅」の開業に伴う輸送力調整

### 5 乗継利便性の向上

- ① トラフィカ京カードの乗継割引額の拡充
- ② バス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券の値下げ

#### 車両数

**818両(増減なし)**

(直営 447両, 委託 371両)  
(+35両) (△35両)

#### 走行キロ (平日ダイヤ)

**87,300km/日**  
(増減なし)

#### 系統数

**84系統**  
(増減なし)

#### 実施予定日

**平成31年3月16日**  
(土曜日)

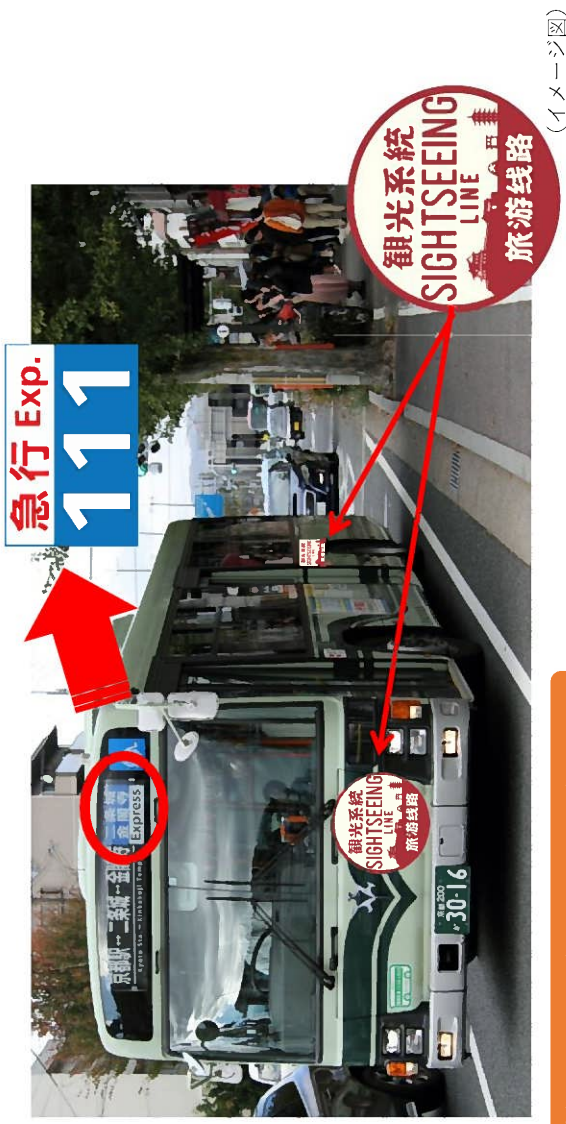
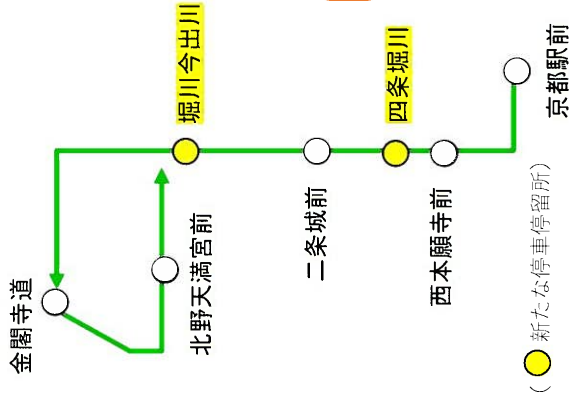
# 1 利便性の向上

## ① 堀川通の混雑対策

堀川通を運行する9号系統及び12号系統の混雑対策として、京都駅と二条城・金閣寺とを結ぶ「二条城・金閣寺エクスプレス」が、昨年、新たなホテルが相次いで開業した「四条堀川」と「堀川今出川」停留所にも停車します。

### ◆ 運行回数

- ・ 京都駅 → 金閣寺 13回/日
- ・ 金閣寺 → 京都駅 16回/日



### 観光系統への誘導を図る取組

「二条城・金閣寺エクスプレス」は沿線の観光地である二条城・金閣寺を漢字で表記しておりますが、海外からお越しのお客様により御理解いただきやすいよう「急行111号系統」の系統番号を新たに付加します。

あわせて、観光系統であることを多言語表記とイラストでデザインしたヘッドマークを車体前面及び側面に取り付けます。

これにより、観光でお越しのお客様に、観光系統を積極的に御利用いただけるよう御案内してまいります。



## ② 夜間時間帯の運行充実（増便・最終便の時刻の繰下げなど）

夜遅くに四条界わい（烏丸・大宮）から千本通方面へお帰りになる方が増加している状況を踏まえ、夜間時間帯の運行を充実します。

### ■ 46号系統

お客様の御利用が多く、日常的に臨時便を増発している復路途中の四条烏丸から上賀茂神社前までの区間について、**22時台に平日は2回、土休日は1回増便**します。

○ 運行ダイヤ（夜間の四条烏丸発の時刻／上賀茂神社方面行き）

時	分	
	平日	土休日
22時	13 25 46	13 25 46
23時	2	2

時	分	
	平日	土休日
22時	<b>17</b> 13 25 46 <b>57</b>	13 25 46 <b>57</b>
23時	2	2

▶ 平日（北行）83回／日→85回／日 ▶ 土曜日（北行）76回／日→77回／日  
 ▶ 休日（北行）68回／日→69回／日

### ■ 55号系統

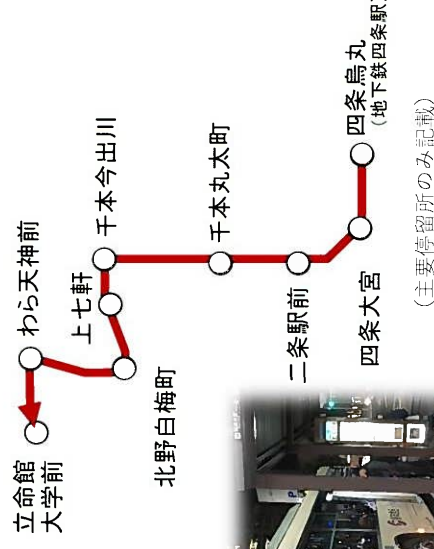
**土休日に1回増便し、終発時刻を平日と同じ22時台に繰り下げます。**

○ 運行ダイヤ（夜間の四条烏丸発の時刻／立命館大学方面行き）

時	分	
	平日	土休日
21時	6	1
22時	5	<b>5</b>

時	分	
	平日	土休日
21時	6	1
22時	5	<b>5</b>

▶ 土休日（北行）22回／日→23回／日



北大路駅から西大路通・河原町通を運行する系統でも、夜間時間帯の運行を充実します。

## ■ 205号系統 (反時計回り)

北大路バスターミナルで終点、回送で梅津営業所に戻るバスを**西大路四条まで営業運行**します。  
**\* 最終バスを15分繰り下げます。(区間増便)**

**\* 最終バスを15分繰り下げます。(区間増便)**

○ 運行ダイヤ (夜間の北大路バスターミナル発の時刻/西大路通方面行き)

時	分	時	分
2 2	8 28 38 58	2 2	8 28 38 58
2 3	(13)	2 3	(13) <b>(28)</b>

現 行 地下鉄烏丸線/北大路駅

- ・ 国際会館方面 2 3 : 0 1 着
- ・ 竹田方面 2 3 : 0 3 着から乗継ぎ

1 本遅い地下鉄から乗換えできます！

**新ダイヤ** 地下鉄烏丸線/北大路駅

- ・ 国際会館方面 **2 3 : 1 5 着**
- ・ 竹田方面 **2 3 : 1 4 着**から乗継ぎ

- ▶ 平日 1 3 7 回/日 → 1 3 8 回/日
- ▶ 休日 1 1 4 回/日 → 1 1 5 回/日

- ▶ 土曜日 1 2 0 回/日 → 1 2 1 回/日

## ■ 205号系統 (時計回り)

北大路バスターミナルで終点、回送で梅津営業所に戻るバスを**四条河原町まで営業運行**します。**(区間増便)**

○ 運行ダイヤ (夜間の北大路バスターミナル発の時刻/河原町通方面行き)

時	分	時	分
2 2	6 26 46	2 2	6 26 46 <b>(56)</b>
2 3	6 (21)	2 3	6 (21)

- ▶ 平日 1 2 7 回/日 → 1 2 8 回/日
- ▶ 休日 1 0 8 回/日 → 1 0 9 回/日

- ▶ 土曜日 1 1 1 回/日 → 1 1 2 回/日



このバスは四条河原町に23時18分に到着します。  
 → **阪急河原町駅を23時25分に発車する梅田行き最終便(普通)に乗換えできます。**



## 2 わかりやすさの向上

### ① 停留所名称の変更

- ・ **梅小路公園前 → 梅小路公園・JR梅小路京都西駅前**  
新駅開業に伴い、名称を変更します。(33, 特33, 58, 86, 88, 205, 208号系統)
- ・ **京都学園大学前 → 京都先端科学大学前**  
大学名の変更に伴い、名称を変更します。(11, 27, 特27, 75, 80, 84号系統)
- ・ **苔寺道 → 鈴虫寺・苔寺道**

名称に鈴虫寺を追加し、お客様への御案内をわかりやすくします。  
(29号系統)

### ② 系統番号の変更

- ・ 京都駅と立命館大学とを結ぶ**快速205号系統**について、  
金閣寺方面行き**205号系統との誤乗車を防ぐため**、  
往路(立命館大学行き)の系統番号を「**快速立命館**」に  
変更します。あわせて、西大路駅と立命館大学とを結ぶ  
**快速202号系統**の往路(立命館大学行き)の系統番号  
も同様に「**快速立命館**」に変更します。

\* いずれも復路(京都駅/西大路駅方面行き)は現行どおり

快速205号系統 ▶ 平日 24. 5回/日 ▶ 土休日 1. 5回/日  
快速202号系統 ▶ 平日 5. 0回/日



### 3 前乗り後降り方式の導入

#### ① 対象系統

- ・ **急行100号系統**

経路：京都駅前～五条坂～祇園

～岡崎公園動物園前～銀閣寺前

運行回数：平日70回/日，土休日76回/日

お客様数：8,099人/日（平成29年度）

- ・ **東山シャトル**（臨時便）

経路：京都駅前→五条坂→五条京阪前

→烏丸五条（地下鉄五条駅）

→烏丸七条→京都駅前

運行回数：33～58回/日

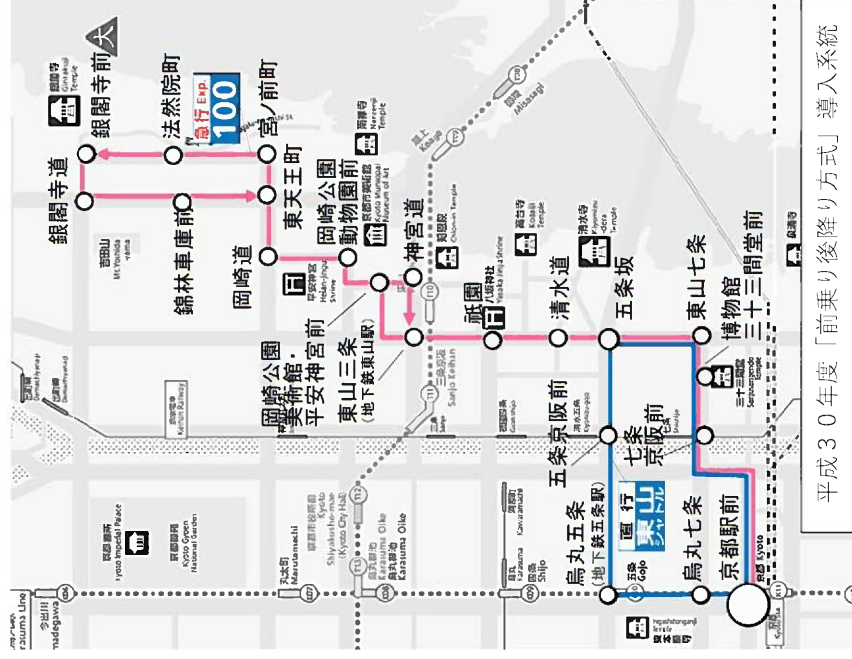
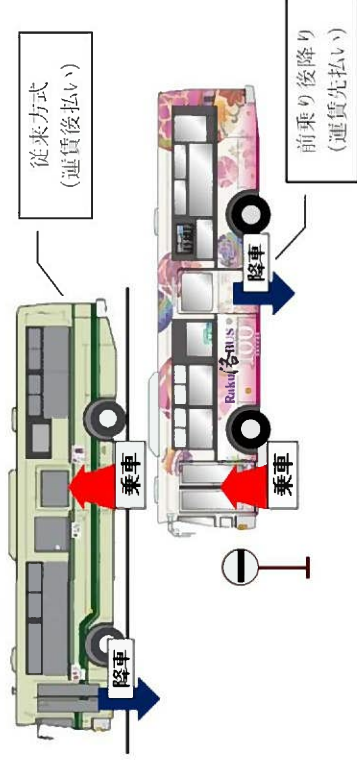
※観光シーズン等の繁忙期に臨時運行

お客様数：2,493人/日

（平成30年11月の土休日7日間の平均）

#### ② 乗車方法

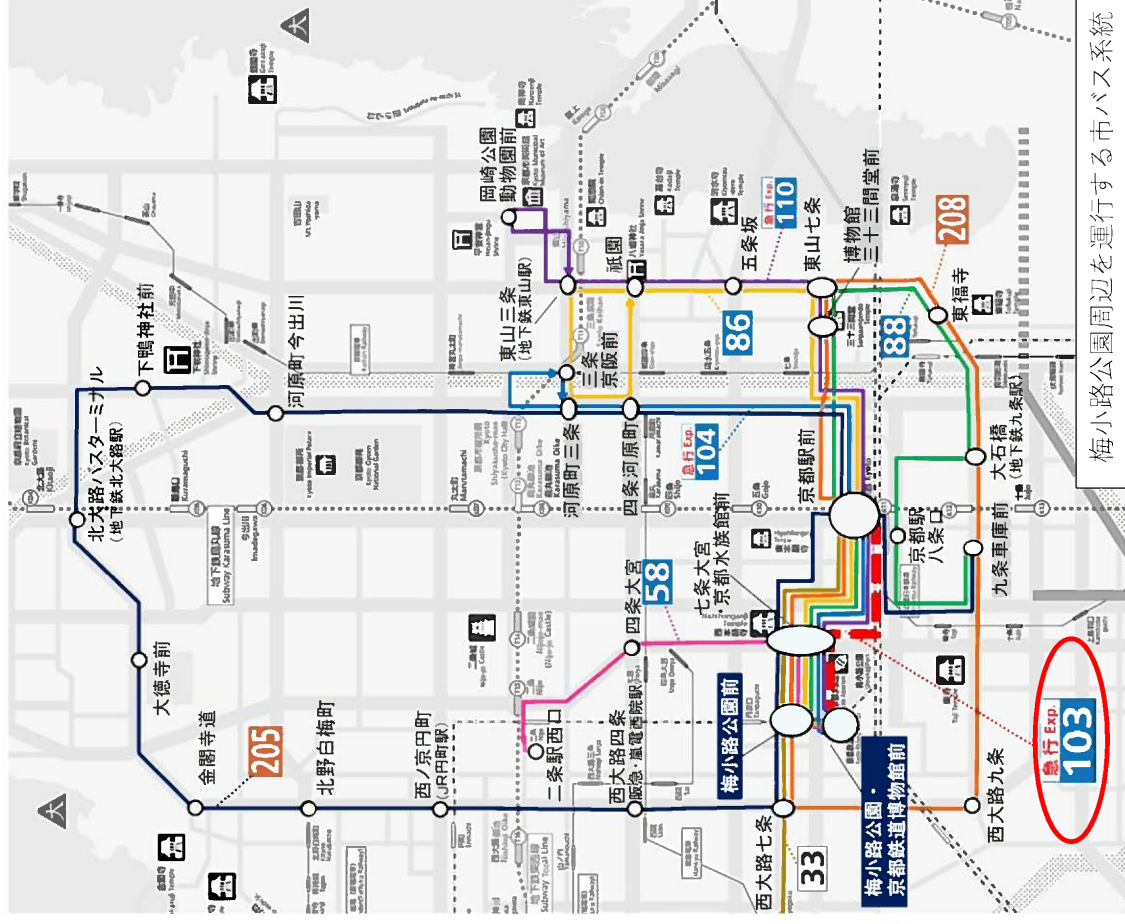
前扉から乗車し，運賃は先払い





## 4 JR「梅小路京都西駅」の開業に伴う輸送力調整

京都駅と梅小路公園を結ぶシャトル便である**急行103号系統**については、JR嵯峨野線と路線が重複することから、梅小路京都西駅の開業（平成31年3月16日（土曜日）予定）を機に廃止し、その輸送力は、混雑対策として、急行111号系統等の観光系統や梅小路京都西駅を経由する205号系統の臨時便として最大限活用します。



梅小路公園周辺を運行する市バス系統

### 【急行103号系統】

- 運行区間  
京都駅前～七条大宮・京都水族館前  
～梅小路公園・京都鉄道博物館前
- 運行回数
  - ・ 平日 15.0回/日
  - ・ 土休日 21.5回/日
- お客様数
  - ・ 平成28年度 650人/日
  - ・ 平成29年度 442人/日

## 5 乗継利便性の向上

### ① トライカ京カードの乗継割引額の拡充

地下鉄と市バスの乗継利便性の更なる向上を図るため、主に市民の皆様が利用されるトライカ京カードの乗継割引額を拡充します。購入済みのカードにも拡充後の割引が適用されます。

割引の条件	現行	拡充後
市バス⇄市バス（90分以内）	90円引き	さらにお得に！ 120円引き
市バス⇄地下鉄（同日）	60円引き	

割引の条件を満たす乗継ぎが3回以上続く場合は、偶数回目（4,6,8・・・乗車目）に割引を適用します。

・市バスと市バスの乗継割引額について：小児運賃相当（大人運賃の半額）の**120円**とします。

・市バスと地下鉄の乗継割引額について：市バスと地下鉄を上手に御利用いただけたら、また、お客様にわかりやすいものとなるよう、[市バスと市バスの乗継割引額と同額の120円](#)とします。

※トライカ京カードの利便性向上に伴い、市バス専用回数券カードの発売は平成31年3月15日（金曜日）で終了します（御購入済みのカードは、引き続き御利用いただけます）。

### ② バス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券の値下げ

**地下鉄**とそれに接続する**市バス・京都バス・京阪バス・京阪京都交通**とを相互に乗り継ぐことができる**バス・地下鉄、地下鉄・バス連絡普通券**を、トライカ京カードの乗継割引額の拡充と併せて値下げします。乗継割引額は、同様に60円から120円へ拡充します。

〈現行〉	バス均一運賃230円＋地下鉄1区210円－割引60円
→〈値下げ後〉	バス均一運賃230円＋地下鉄1区210円－ <b>割引120円</b>

※御購入済みの、バス・地下鉄連絡普通券の御利用は平成31年3月15日（金曜日）までとし、翌16日（土曜日）からは案内所又は定期券発売所で新券と交換のうえ御利用いただけます。その際、値下げによる現行券との差額をお返しいたします。なお、交換の期間は同年9月30日（月曜日）までです。

上記の取扱いについては、バス・地下鉄車内、駅、ホームページなどでしっかりと周知してまいります。